

新しい時代に向けて 2023

希望と変化の必要性についての対話



石川道子



根本泰行

司会：神尾学

昨年5月に日米をオンラインでつないで行われた対談では、専門分野の異なる二人のオープンで心の通った対話が好評でした。今回、石川道子氏の久々の来日を機に、実際の会場での対談が可能になりました。

混迷する現代において、公正で差別のない平和な世界の実現を可能にする大いなる力が働いており、一般大衆の意識の目覚めとともに、世界中で平和と変化を求める行動が展開されています。

平和、分かち合い、教育、霊性、次世代へ伝えたいことなど、聴衆との質疑応答も含めて、これからの人類の進むべき道を自由に気軽な感じで語りあうイベントになることを期待しております。

昨年のオンライン対談は――

「新しい時代に向けて」（日本語音声のみ） <http://tiny.cc/taidan>

「The Path to a New Era」（英語字幕付き） <http://tiny.cc/hopemessage>

6月3日（土）開場12:30 開演13:00

東京ウィメンズプラザ・ホール

（東京都渋谷区神宮前 5-53-67）

JR「渋谷駅」宮益坂口から徒歩12分 地下鉄「表参道駅」B2出口から徒歩7分

同日 18:00～20:30 に満月の瞑想会を企画しています

入場無料（定員 246名）

お問合せメールアドレス：sinetworkjapan@gmail.com



石川道子：英国人ベンジャミン・クレームの最初の著書『The Reappearance of the Christ and the Masters of Wisdom』に出会い、その情報を日本に紹介するとともに、クレーム氏の協働者として、その後の氏の英語版の著書の大半を編集・出版し、さらに日本語への翻訳、出版を行う。国際月刊誌『シェア・インターナショナル』には創刊号から関り、また日本語版の監修責任を担ってきた。2018年度の石川道子の公開講演『平和は選択肢にあらず――人類生存のための唯一の道』のテーマは特に日本の現状に鑑みて機を得た講演であり、質疑応答とともに、シェア・ジャパンのウェブサイトに掲載されている。（<https://sharejapan.org/library/movie>）。

根本泰行：東京大学理学系大学院で理学博士号を取得後、東京農工大学、奈良女子大学、ハワイ大学、マイアミ大学などで、研究に携わる。2002年から、『水からの伝言』の著者、故・江本勝会長の下で、国際秘書として仕事を始める。現在では、世界最先端の科学者たちによって証明されている『水は情報を記憶する』『水はエネルギーを貯蔵する』という科学的な事実についての講演を行っている。2022年に「生命システム研究所」という名称のサイト（<https://life-system-labo.com>）を立ち上げて、哲学と霊性、平和な社会を構築する方法、新しい水の科学、現代生物学などについて、他では聞くことのできないユニークな講座を開催している。

神尾学：東京大学工学部・教育学部、同大学院（体育学・健康教育学専攻）博士課程中退。ホリスティック・スペース・アクエリアス主宰。1994年に『マイトレーヤの使命』に出会い、それまで行っていた身体運動の研究・指導から、神智学の探求に移り、アリス・ベイリーの教えの解説・普及に専念する。

主催：石川根本対談開催委員会 協力：シェア・インターナショナル・ネットワーク・ジャパン